



平成 18 年 5 月 8 日

各 位

上 場 会 社 名	ニッシン債権回収株式会社
代 表 者	代表取締役社長 天 野 量 公 (東証マザーズ コード番号:8426)
問 合 せ 先	経営企画部長 山 口 達 也
電 話 番 号	(代表) 0 3 - 5 3 2 6 - 3 9 7 1

平成 18 年 3 月期の期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 18 年 5 月 8 日開催の取締役会において、平成 18 年 3 月期の期末の 1 株当たり配当予想について、下記のとおり修正することを決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要な政策として位置付け、利益の状況や将来の事業展開などを総合的に判断しながら配当による利益還元を行っていく方針であり、配当政策につきましてはグループ経営の成果指標である連結業績を重視し、連結当期純利益に対する配当性向 30%を目途とすることとしております。

平成 18 年 3 月期の 1 株当たり期末配当予想につきましては、上記方針に基づき、前回発表予想の 500 円から 820 円に修正いたします。この結果、1 株当たり年間配当予想につきましても、前回発表予想の 1,500 円から 1,820 円に修正いたします。

なお、本件につきましては、平成 18 年 6 月 23 日に開催予定の定時株主総会に付議する予定であります。

2. 修正の内容

	期末	年間
前回予想 (平成 17 年 11 月 7 日)	500 円 00 銭	1,500 円 00 銭
今 回 修 正	820 円 00 銭	1,820 円 00 銭
(ご参考)前期の 1 株当たり配当金実績	1,000 円 00 銭	1,000 円 00 銭

ご参考

当社は平成 17 年 5 月 20 日及び平成 17 年 11 月 21 日付で、それぞれ株式 1 株につき 2 株の割合をもって株式分割しておりますので、比較のしやすいように平成 18 年 3 月末時点の発行済株式数を基準として、株式分割に伴う希薄化を修正・調整した数値に表示しますと以下のとおりとなります。

・修正後の数値

	期末	年間
前回予想（平成 17 年 11 月 7 日）	500 円 00 銭	1,000 円 00 銭
今回修正	820 円 00 銭	1,320 円 00 銭
（ご参考）前期の 1 株当たり配当金実績	250 円 00 銭	250 円 00 銭

3. 将来予測に関する記述について

本資料には、当社グループの意図、信念、現在及び将来の予測、または連結、個別の業績、財務状況に関する経営陣の意図、信念、現在及び将来の予測に関する記述が収録されております。記載されている歴史的事実以外の将来に関するすべての記述につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測であります。かかる将来予測に関する記述は、将来の業績を保証するものではなく、潜在的なリスクや不確実性を伴うものであり、実際の業績は様々な要因により将来予測に関する記述とは大きく異なる可能性がありますのでご注意ください。

実際の業績に影響を与えうる潜在的なリスクや不確実性を伴う要因には、以下のようなものが含まれます。

- ・ 日本国内の経済環境の回復に伴う不良債権の流動化市場の収縮
- ・ 競争激化による特定金銭債権の買取価格の水準の高騰及び受託手数料の低下による利益率の下落
- ・ 回収期間の長期化による収益性の悪化
- ・ 債権管理回収業に関する特別措置法の改正
- ・ 好条件での資金調達先の有無及び金融政策等の変更による影響
- ・ 親会社である(株)ニッシンの事業戦略及び経営成績等
- ・ 当社の利用する情報、基幹システム及びネットワークシステムの信頼性

ただし、業績に影響を与えうる要因はこれらに限定されるものではなく、リスクや不確実な要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響等によって、新たなリスクや不確実な要素が発生する可能性があります。

以上